＜様式1＞　管理運営状況評価書
【対象年度：令和5年度】　（　①歴史・文化施設　）

　　は選択入力項目　　は自動計算のため入力不要

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施設名	掛川市竹の丸	担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係名	文化政策課係

区分		内容 ・ 説明	
1 施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市竹の丸条例	
	(2) 施設設置目的	市指定有形文化財竹の丸を保存及び活用するとともに、竹の丸の歴史文化的価値を顕彰し、市民文化の発展に寄与するため。	
	(3) 施設が有する設備、機能の概要	敷地面積：5,520㎡ 主屋（木造平屋建て・457.29㎡）、離れ（木造2階建て・230.52㎡）、番屋（木造平屋建て34.78㎡）、西土蔵（木造2階建て）、北土蔵（木造2階建て・99.80㎡）、米倉（木造平屋建て・39.75㎡）※面積は延床面積。 貸室…【主屋】茶の間（8畳）・ひろま（12畳）・台所（20.5畳）・ギャラリー（39畳）、【離れ】座敷（15畳）・家人の間（7.5畳）	
	(4) 施設建設年度	主屋…明治36（1903）年	
	(5) 耐震性能の有無	有	
	(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用見込み）		
	(7) 指定管理者名	掛川城管理運営共同体	
	(8) 指定期間	平成26年　4月1日　から　令和6年　3月31日　まで	
	(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※設定ありの場合、（期間　平成26年度　～　令和5年度　）（限度額　47,850　千円）	
	(10)施設の管理運営形態	②利用料金制度	
	(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。	
	(12)その他事業の有無	☐ 実施あり　☑ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。	
	(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり（地自法第244条の2第7項による提出義務）　☐ 提出なし	
	(14)利用者満足度調査等実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合、（直近の実施年度　令和　　年度）	

区分				R03実績	R04実績	R05実績	R06当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数		（目標値）	城・茶室・竹の丸の全体で120,000	城・茶室・竹の丸の全体で120,000	城・茶室・竹の丸の全体で150,000	城・茶室・竹の丸の全体で160,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
			（実績値）	17,321	21,918	26,230		
	内訳（施設・設備ごと）	施設入場者数		12,529	14,612	13,266		
		貸室入場者数（茶の間）		243	881	1,677		
		貸室入場者数（ひろま）		147	761	1,663		
		貸室入場者数（台所）		24	11	1,134		
		貸室入場者数（ギャラリー）		2,687	5,177	6,518		
		貸室入場者数（座敷）		1,688	417	1,159		
		貸室入場者数（家人の間）		3	59	813		
	(2)稼働率（利用率）							↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・設備ごと）	（定員　　人）	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		（定員　　人）	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		（定員　　人）	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					

2 利用状況	（施設・設備ごと）	（定員　　人）	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		（定員　　人）	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		（定員　　人）	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					

区分			R03実績	R04実績	R05実績	R06当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費						
	(3)運営日数		323	365	366	365	
	(4)運営人員	①正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	4.0	4.0	5.0	7.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報　　（単位：円、％）

区分		R03実績	R04実績	R05実績	R06当初予算額	備考
(1)運営コスト（A）	①人件費					H26より、掛川城と茶室と竹の丸を合わせて掛川城へ一括計上
	②印刷費					
	③通信費					
	④事務用品、旅費、図書費など					
	⑤借上料					
	⑥保険料、消費税（租税公課）等					
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)					
	計	0	0	0	0	
	対前年度増減率					
区分		R03実績	R04実績	R05実績	R06当初予算額	備考
(2)施設コスト（B）	①管理委託費(外注費)	0	0	0	0	
	②修繕費					
	③光熱水費					
	④燃料費					
	⑤清掃費					
	⑥保守点検費					
	⑦その他(施設消耗品)					
	計	0	0	0	0	
	対前年度増減率					
(3)トータルコスト（施設管理費　合計）（A）＋（B）		0	0	0	0	
(4)合計のうち運営コストの割合						
(5)施設の収入　※1）下記3に入力する		0	0	0		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合						

Ⅲ　収支差額の状況　　注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設　　（単位：円）

区分	R03決算額	R04決算額	R05決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額　a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区分	R03決算額	R04決算額	R05決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額（ a－トータルコスト）				
c)　bに対する市の支出額（指定管理料）				

(3)自主事業及びその他事業の状況　　（単位：円）

区分	R03決算額	R04決算額	R05決算額	備考
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額　a)－b)	0	0	0	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額　c)－d)	0	0	0	

Ⅳ 担当課による評価

（1）施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

（2）協定書に記載した業務要求水準の達成度 ＜達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	99%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
B サービス内容の満足度	90%以上	100%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
C 従業員応対の満足度	90%以上	100%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
D 施設安全対策の満足度	90%以上	100%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	100%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
F 施設の利用者数	150,000	188,922	3	【達成できていない点・主な課題】 ・平日の利用者数の増加、週末のイベントを企画する 【いつまでに、どのように対応するか】 ・令和6年度は掛川城天守閣開門30周年記念イベントを実施する

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

（3）収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

（4）安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

（5）本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

（6）総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	33	／33

Ⅴ　その他自由意見